

研究力強化戦略室 国内国際連携グループ

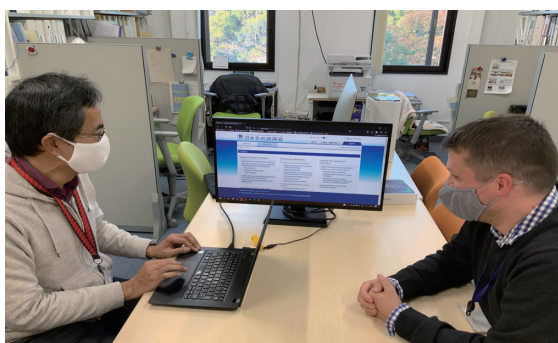
研究力強化戦略室国内国際連携グループは、基礎生物学研究所の学術交流事業の支援を行っています。主な業務は、研究所が主催する会議や実習コースの企画・運営および連携する国内外の学術機関などとの研究者や学生の人材交流活動支援などです。また、海外からの訪問研究者、インターンシップ生受入れへの対応も行っています。

基礎生物学研究所は、基礎生物学研究所コンファレンス (NIBB Conference) などの研究所主催の国際会議や各種研究会の開催を通して、生物学研究の最先端や新たな領域を切り拓く努力を続けるとともに、研究者同士を繋ぐ研究者コミュニティの形成を目指している。海外は欧州分子生物学研究所 (European Molecular Biology Laboratory, EMBL)、ハイデルベルグ大学 Center for Organismal Studies (COS Heidelberg、ドイツ)、プリンストン大学 (米国) などと交流協定を結び、シンポジウム開催や人材・技術交流、共同研究などを行っている。また、国内は北海道大学低温科学研究所、熊本大学発生病学研究所などの共同利用・共同研究拠点との連携や大学連携バイオバックアップ (Inter-University Bio-Backup Project, IBBP) 事業を通じて、国内の大学・研究機関との学術交流を進めている。

研究力強化戦略室国内国際連携グループでは、会議・研究会や実習コースの開催、研究者や学生の派遣、受入れなど、連携・共同研究事業のサポートを通して、基礎生物学研究所の研究者交流活動、研究者コミュニティ形成を支えている。

現在行っている主な活動

1. EMBL、プリンストン大学や COS Heidelberg などとの共同研究活動に対する支援、合同会議や合同実習コースの開催支援
2. 新たな海外学術機関との連携に向けた各種活動の支援
3. 共同利用・共同研究拠点などの国内学術機関との連携に係る各種活動に対する支援
4. IBBP などの大学間連携事業に係る各種活動に対する支援
5. NIBB Conference や基礎生物学研究所国際実習コース (International Practical Course)、Cryopreservation Conference など、研究所主催の会議・研究会、講習会の開催支援
6. 各種海外派遣・受入事業を通じた研究者や大学院生の交流に対する各種支援
7. 海外からの研究者や大学院生の来所時、滞在中の生活、研究活動に対する各種支援
8. 外部資金獲得のための財団等公募情報の所内への提供



外国人研究者への外部資金情報の提供

RMC 准教授
立松 圭



助教
定塚 勝樹



中部大学、生理学研究所との連携セミナーでの受付業務